

VI 阪神電車をご利用のお客さまや沿線の皆さまとともに 【情報提供とお願い】

1 親しみを持っていただける鉄道を目指して

●小学校へ出張授業

沿線の小学校に駅長が出向き、阪神電車の歴史や、電車の仕組み、鉄道利用時のマナー、鉄道の仕事などについて出前授業を行っています。2019年度は10校で開催しました。



●子ども向け体験型学習 「阪神電車まなび基地」を開催

子ども向け体験型学習の場として、「阪神電車まなび基地」と題した親子見学会を定期的で開催しています。

鉄道の安全を支える仕事として、お子さまに電車線や線路の保守作業を体験していただいているほか、阪神電車の歴史を紹介するなど、皆さまに地元の鉄道の存在をより身近に感じていただく取組みを行っています。



●鉄道の日「はんしんまつり」を開催

地域の皆さまに阪神電車に親しんでいただくために毎年開催している「はんしんまつり」では、「鉄道信号機、踏切操作体験コーナー」を設け、ご来場された多くのお客さまに踏切の非常ボタン操作を体験していただき、事故防止についての啓発活動を行っています。



2 お客さま・沿線の皆さまへのご協力をお願い

● 駆け込み乗車は危険です!

駆け込み乗車は危険です。次の電車のご利用をお願いします。

● 黄色い点状ブロックの内側でお待ちください!

線路側への接近は、列車との接触事故や線路内への転落につながるおそれがあります。通行する際も黄色い点状ブロックの内側をご通行ください。また、点状ブロックは、目の不自由な方のための大切な警告ブロックです。立ち止まったり、荷物を置いたりしないようにお願いします。



● 線路内へは絶対に立ち入らないでください!

ホーム下に誤ってものを落とした場合、必ず駅係員にお知らせください。絶対に線路内に立ち入らないでください。線路内は大変危険です。

● 歩きスマホは危険です!

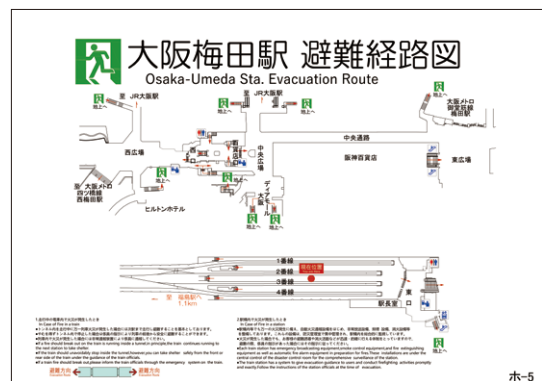
スマートフォンや携帯電話等を操作しながらホーム上を歩くと、お客さま同士の接触や転倒、ホームからの転落につながるおそれがありますのでおやめください。

● 「声かけ・見守り」にご協力をお願いします!

阪神電車では、目の不自由なお客さまに対して、声かけによる誘導案内や見守りによる安全確認などを心がけています。ご利用のお客さまには、目の不自由なお客さまを見かけられた際に「声かけ・見守り」のご協力をお願いいたします。

● 地下駅では避難経路図をご確認ください!

地下駅では、万一の火災に備えて種々の対策施設を整備しています。また、ホームには「避難経路図」を掲示していますので、ぜひご確認ください。



3 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染予防および感染拡大防止のため、以下の取組みを行っています。

- 駅係員や乗務員等のマスク着用
※熱中症予防のため、保守作業員等がお客さまと接しない場所で、人と十分な距離を確保できる場合などには、マスクを着用しない場合があります。
- 外気導入機能を有した空調の利用や窓開けによる車内の換気
- 改札口や定期券売り場窓口でのビニールカーテン設置
- エスカレーターや階段の手すり、エレベータ押しボタン等駅施設の消毒
- 主要駅におけるアルコール消毒液の設置
- 全車両への抗ウイルス・抗菌加工の実施(6月中旬から9月末(予定))にかけて順次実施)
- 時差出勤、分散乗車、車内での会話の配慮などに関する協力のお願い



改札口のビニールカーテン



車内換気



車両の抗ウイルス・抗菌加工



関西鉄道協会共同ポスター

上記取組みは2020年6月30日現在の内容です。

安全報告書へのご意見等

安全報告書の内容や当社の安全に対する取組みについてのご意見等につきましては、下記のホームページ内の「お問合せ」サイトでお伺いしています。

【阪神電気鉄道ホームページ】 <https://www.hanshin.co.jp/>

※ホームページ画面下の「お問合せ」から、ご意見等をお寄せください。